

1. 件 名 : 中国電力株式会社による島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関するヒアリング (17)

2. 日 時 : 令和 5 年 8 月 2 1 日 (月) 1 3 時 0 0 分 ~ 1 4 時 3 5 分

3. 場 所 : 原子力規制庁 1 0 階会議室 (TV 会議により実施)

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

研究炉等審査部門

真田安全審査官、上野管理官補佐、大島原子力規制専門員

技術基盤グループ

放射線・廃棄物研究部門

酒井上席技術研究調査官、吉居副主任技術研究調査官、川崎技術参与

中国電力株式会社

電源事業本部 部長 他 6 名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料

なし

参考

- ・ 中国電力(株)から島根原子力発電所において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書を受理(令和 2 年 4 月 7 日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/190000027.html

- ・ 中国電力(株)から島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請書の一部補正を受理(令和 5 年 4 月 2 0 日)

https://www.nra.go.jp/disclosure/law_new/WAS/170000001_00002.html

- ・ 中国電力株式会社による島根原子力発電所 1 号炉及び 2 号炉において用いた資材等に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る認可申請に関する資料受理（令和 5 年 8 月 1 8 日）

https://www.nra.go.jp/NuclearRegulation/clear_hear_index.html

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	規制庁の大嶋でございます。
0:00:03	そうしましたら、ただいまより、
0:00:10	手話原子力発電所 1 号炉及びによる入院を用いた資材に含まれる放射性物質の放射能濃度の測定及び評価の方法に係る泉委員会新生活ヒアリングの方を始めていきたいと思えます。
0:00:22	それ以降、時間の都合上、出席者の方は、紹介は割愛させていただきます。
0:00:28	これはいいですか。お願いします。はい。規制庁真田です。
0:00:32	ちょっと会合の段取りとか、この案件のスケジュール感とかちょっと後でお話するとして、
0:00:40	一応今日は次回の会合に向けて、前回の会合で、
0:00:47	もらった資料付けに対して、同等いった資料になってるのか、っていうのを確認仕上げ変えたと思ってます。
0:00:58	資料はちょっともう内容は確認したので、時間も限られてますんで 1 個 1 個。
0:01:04	やっていきたいと思えます。資料はナンバーワンとナンバーツーのところからいきますか。ちょっと私からちょっと確認なんですけど。
0:01:17	5-2 番の、その各核種の半減期を考慮整理ことを申請書に記載することっていう指摘なんだけれども、これはももとの申請書に、
0:01:29	書いていて、それがそのままどこに書いているのか、っていうのが改めて説明されたっていうだけであって、何かその補正で何か追加するような話はないんじゃないかと思ったんですけどその理解で正しいですか。
0:01:48	事業部電力の梶田委員でございます。おっしゃる通りでして、その認識では間違いございません。よろしく願いいたします。
0:01:56	はい。
0:01:57	それはなんだそれと二番わかるんですけど、一番は、
0:02:02	ちょっとよくわからなくて、
0:02:05	ももとのこの 5 台が 1 号炉の対象物がクリアランス最小見せないもの。
0:02:12	だからその主要核種を特定できる理由を説明すること。
0:02:16	それはそれでわかるんですけど、そのあと 2 園、
0:02:21	使用方法の違いや汚染メカニズムの違いを考慮して説明することっていうお題にもかかわらず、
0:02:32	回答としてはそうならないんじゃない、つまりその、
0:02:36	記載していることが、ももとの補正であった
0:02:44	インナーフィルターとか給水加熱器と支配権を分析しました。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:02:49	ていうのに加えて、
0:02:51	規制庁から指摘されたもんだから、
0:02:54	改めて、
0:02:56	一次冷却材復水、あと対象物と上流側にある機器についても、分析したっていうか、今までも多分部、時期を見る限り平成 20 何年だったんで、
0:03:09	今までも分析されていたものを、改めて記載して結論としては、コバルト 60 あること。
0:03:20	いや変わりありませんでしたっていう資料のような気がするんですけども。
0:03:25	お題は
0:03:27	使用方法の違いや汚染メカニズムの違いを考慮して説明することっていうのには対応できてないような気はするんですけど、どう解釈したらよろしいんですけど。
0:03:47	回答お願いします。中国すいません、中国電力南です。
0:03:51	はい最初の補正の段階で出させていただいた資料は、制御棒インナーフィルターや給水加熱器や濃縮廃液、これらのデータを、
0:04:03	と、あと対象物のデータですね、これをそのまま、いろいろ出してですね、コバルトですというような説明をさせていただいておりました。
0:04:14	で、一応この資料ではですねどこまで書けたかというところはございますが、制御棒いんな制御棒駆動系のインターフィルターは、原子炉水に常時接触している原子炉水系を大原子炉系を代表するような資料であって、発生元の方を、
0:04:30	のところの資料ですと、というような説明であったり、濃縮廃液は、水が集まるような系統で水系に集まる範囲は放射性核種が、
0:04:41	最も厚いところですよというようなところ、それと給水加熱器とかですね、あとは今回提示させていただいたほか、その他のデータについては、対象物と同じ主蒸気原子炉から発生して、主蒸気が、
0:04:57	渡った、金属系のは、箇所であると。それがおそらくおそらくというか対象物と同様の核種組成になっているだろうということを加えて、
0:05:11	コバルト 60 がどの系統でもトップだったので、対象物もコバルト 60 がトップだと推定できるというような意図で、
0:05:21	ところそういう意図の、メカニズムというかそういう形で今は示させていただいたところになっております。
0:05:29	以上です。
0:05:30	規制庁、三田です。わかりましたけれどもそうなんだとすると、
0:05:40	今回新たに分析結果として追加しましたよね。
0:05:46	してない。来てない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:50	あれです、高圧タービンと湿分分離機。
0:05:56	一次冷却材と薬については、補正の段階で入ってたんですけど。はい。剣持は入ってた。
0:06:04	幹事それは言ってたんですけど。中国電力の南です。いえ。ですね今回こちらに提示させ、今度こちらの資料にですね、提示させていただいた。
0:06:15	データはですねこれまで補正申請書には入れてなかったデータになり、申請書のデータを呼ぶ時は補正申請書の本文や添付の7、大南図に示す通りというような記載にさせていただいております、
0:06:29	それらのデータはですねすみません前回のヒアリングの資料はですねそれらのデータを呼び出していたんですが、今回の提出させていただいてるデータは、補正申請書で載せていたん。
0:06:41	データは、データとしては、表の形では載せてはいないと。引っ張ってるところで一部引っ張ってるようなところがありますが、それは先ほど申した通り本文の大南表の通りというような書き方をさせていただいております。
0:06:55	以上です。なんで私の質問なんですよ。もしくは、廃液濃縮廃液については、
0:07:02	こういう意味合いで選定しました。全員がフィルターについて若生井宮部説明。選定しましたっていうので、中国電力が説明していて、それは
0:07:15	規制庁が行っているような使用方法等、汚染メカニズム、
0:07:21	の違いを考慮して説明することに合致しておりませんっていう回答を獲られたので、それはわかりましたけど。
0:07:30	プラス、今回で新たにやったと言っている、一次冷却材と復水等、潮流側にある機器を改めて追加した理由っていうのは何なんでしたかっていう今までの説明。
0:07:46	スピンてる。
0:07:48	ドッカー。
0:07:49	今までの説明だと足りないもんだから改めてデータを出したのか。
0:07:56	ていうのを説明されたんですよそ、規制庁から指摘がありました。それに対して、補正にはなかったんだけど、
0:08:07	改めてデータを追加しましたっていう資料になってるもんだから、その理由って何なんですかっていうのを確認したかったんですよ。
0:08:20	中国電力の南です。はい。今、まず、澤田さんに
0:08:28	お話いただいた通りでまずは制御棒駆動系とか濃縮廃液とかはこういう系統であってこうでした。給水加熱器は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:40	同じような主蒸気が当たる部分でしたというところは説明を加えたんですが、今回の指摘を受けましてですねそれだけを1点、一つで説明するには、多少やはりロジックが弱いというか足りないだろうというふうに我々考えまして。
0:08:58	発生元として、原子炉水位で通ったとして復水ですね、まずこの辺からコバルトが主体的に検出されていること。それと、
0:09:09	対象物と同じような主蒸気が当たったというのを補正書では給水加熱器1点というところでしたが、今それに加えて、高圧タービンの部分とか湿分分離の部分ですね。
0:09:20	この辺りのデータを追加してこちら辺についてもですね、コバルト60であるということも補強したかったというところで今回データを提出させていただいたと。
0:09:31	従いましてご指摘受けて、データを追加したというところになります。以上です。すみません。河崎ですけど、一次冷却水のデータって、どれが新しいんですか。
0:09:48	中国電力の南です。はい今回の資料のですね
0:09:54	最終のところですね。はい。最終じゃないですすみません。4ページ第1、第3図なので、15ページ。はい。
0:10:08	こちらコバルト60と、要素のデータで過去から、
0:10:14	14ページの下すみません14ページが1号機ですね。はい。
0:10:19	過去からその対象物を使っていた当時まで戸松ってところの、根井金のデータを追加させていただいております。河崎です。でもこれ、ここですよ。
0:10:32	中国ミナミです。コバルト等要素のデータがのみとなりますが、これらのデータをあわせて追加させていただいたというところになります。だから一類用水をね。
0:10:43	ここに出たって小針等が変わってませんっていうだけですよね。
0:10:48	小針は年でほぼ一定です。
0:10:51	要素はほぼ一定ですっていうことしかないですよ。
0:10:55	これはもうコバルト60が主体的ですってないですよ。
0:11:03	中国ミナミです。まずは、ヨウ素についてはFP核種の件ですね。
0:11:10	計画種の代表として通常運転中測定している核種でして、これが十分に低いレベルで一定の範囲にあるというところまずは、
0:11:20	お示しするということで要素のデータは、今、実情としてはずっと取っていたというところもありますので、これを示させていただいて、燃料破損等がないと言っていた部分の補強としたのがまず一つというところになります。
0:11:36	支社長お待ちください。
0:11:37	わかんないんですけど。
0:11:41	違う。川崎ですけどいいですか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:47	衛藤。
0:11:49	精神性だとか、あとはコンクリート系がどうのこうのって書いてあるんですけど。
0:11:56	いや、コンクリート系が入ってないから、というのが、
0:12:00	もう0でしたみなしていいですって書いてあるんですけど。
0:12:03	それって、どっかの文献に書いてあるんですか。
0:12:09	衛藤。
0:12:11	私なんかも、西川するとね、1号炉2号炉では、これこれが運転して、貯水少なくとも水中も101時の水中の、
0:12:24	放射性核種というのは、すなわち構造材から出てきたおるじゃないですか。
0:12:29	ということは、構造材で例えば何年運転しました。その時の濃度がこれこれです。その精度はね、コバルト60と比較いたので、それほどトライはなくていいと思うんですけども。
0:12:42	例えば、小針藤一に対して、自分のマイナス30条でしたっていうのは、もうそれはネグリジブルなんで、オッケーですっていうことで、多分いけちゃうと思うんですね。
0:12:54	なんでそれは出てこないのかなっていうのは、伏見でした。
0:12:58	で、千葉課長のところで、原子力安全委員会の引用文献を取ってるじゃないですか。そこはもうある程度やり方書かれてるので、何で同じ事をしないんですかっていうのは、
0:13:09	そもそも疑問で、それをやると。
0:13:13	表裏の33核種やって、炉水中のデータはこんなものになるでしょうと。これ売りま すってやれば、
0:13:22	要するに、
0:13:22	こういうものはもう木場ですって明らかになっちゃいますよね。
0:13:26	そういう示し方ってできないんですか。
0:13:32	中国電力の南です。
0:13:34	はいまずはこの記載のコンクリート系の核種が主、発生元コンクリート系の親元素 が発生元となるような核種についてはですね。
0:13:52	先行電力の柿木高田を、と同様の書き方をしてないというところにしたというのが まず、実情ですんで。
0:14:02	先ほどしゃべったところ実際にですね原子炉水系から、これらの核種はですね。
0:14:11	おそらくほとんど存在しないため
0:14:14	分析対象としてもですね、長年す、明確にこれを図ろうと思って測ったことが基本 的にはないというのが実情です。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:24	従ってですね
0:14:27	たという意味では例えば原子炉水を、直接とげる半導体検出器にかけてコバルトなどは、測定するということになるんですけど。
0:14:38	それを実施した時に、当然 γ 核種であればですね、ある程度ND値というのは出てくるんですが、
0:14:48	その値もですねおそらくND値におそらくND値になるんですけど、それがですね、そんなに下がる下がってるわけではないというかコバルトが均一で、できれば、基本的には通常の定例測定は、
0:15:03	良しとしているので、それぐらいの時間を測定しますので、ND値についてですね、すそこまで下がるわけではないというのが別上です。従ってですね
0:15:16	目標、目的として、これらの核種を測ったことがないと、原子炉水について、これらの確証目標としては変わらないため、9 信頼できるデータという意味で今回はそれを、
0:15:28	出す出してないというのが今、現状の実情というところになっております。計算の評価状態ですか。
0:15:36	原子力安全委員会の報告書にも一応書いてますよね。
0:15:40	島根さんとは、6 は、炉系っていうか、大きさ違うんでしょうけど。
0:15:49	あ、中国電力南です。原子力安全委員会のデータで主要の核種となるのが、コバルトマンガン、
0:15:58	等なので、それらを選びましたというようにところで今回選んでるんですけどもちろんそれ以外の核種についてはですねその資料においてもですね、十分低い部分にあるというところは、
0:16:11	確認はしておりますが、
0:16:14	決定や数は、
0:16:16	原子力安全委員会の報告書は、
0:16:19	データについては原環センターのデータ集から持ってきてる。持ってきてますよね。
0:16:26	それ様子できないんですか。
0:16:32	はい。中国ミナミです。宗のデータを、
0:16:37	引用して、
0:16:40	その鉄、
0:16:42	55 で実施しているような、
0:16:47	評価を、
0:16:49	この

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:16:51	カルシウムとか、こういうコンクリート系の起源となるような物質に対して、
0:17:01	実施、
0:17:02	してみろってしてみることはできないかと。そういう、
0:17:07	指摘というところでよろしいでしょうか。だから、
0:17:10	ベーターとしては、本文中に書くのはきっとこれでいいんですよ。
0:17:16	だからこのデータの根拠は何ですかって言われた時に、いないじゃないですか。
0:17:22	いや層厚電力でやりましたっていうと、中国電力さんは先行電力と全く同じなんですかっていう。
0:17:28	我々多分そういう質問しか受けられない。ただ何も切り換えてないわけですよ。
0:17:38	はい、中国電力南です。
0:17:40	研修管理委員会のデータ集はもちろんその 33 核種、そう。ちょ中国電力少々お待ちください。
0:18:11	性能しか他の分析してんでしょ。
0:18:16	そうっすよね。違うわけです。すべては多分やってそうですよね。
0:18:22	ほとんどやってないねWTIがやってるんですね。それ以外は、最初の評価で落とせばいいだけであって、それをちゃんと入れてくれればいいわけですよ。
0:18:32	昨日、小池に対して、すいません中国電力の会社ですそれでちょっと確認をしたいんですが
0:18:41	今の(イ)の収穫中中のコンクリート等の並べてる核種。
0:18:46	会費分からユーロ 54 まで、落とした落とした核種について、これらについて落としたという
0:18:56	定量的な評価、これは鉄の 55 度どういうふうに、計算で示すことができないかという趣旨と理解して良いでしょうか。はい。
0:19:08	コンクリートもそうですけど、その場合も簡便金が 1 年程度未満ってのもあるじゃないですか。
0:19:18	いや全部 33 口改定コバルト 1 に対して、
0:19:22	17 の 30 条なのか 20 条のかわかんないんですけど、ざっくりとした評価すれば、これ、こんなこと書かなくても落ちちゃうわけですよ。
0:19:36	中国電力なんか意見でございます。教えている 33 核種全体の枠があって、
0:19:42	それから郊外と 60 を選定する過程があると。この、その中で 33 核種が購買力 10 に行くという仮定で動かした核種について、具体的な左右その、
0:19:54	加えて 60 以外の 32 の核種について、それらについてすべて分析なり、その計算なりといったその定量的な評価で落とす、落とすことっていうそういう理解でよろしいんでしょうか。分析は無理だと思っんですよ。計算でいいわけですよ。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:13	分析ことは理解いたしました。分析でやるってということで、今回、何か、何ヶ所かやっていますけど。
0:20:21	分析してばらつきあるわけですよ。
0:20:24	ちょっと分析だけに行こうとすると、
0:20:26	本当にそれ代表性があるのってなっちゃうんで。
0:20:31	エリアブリード評価だって、
0:20:33	二方ぐらい決まったわけですよ。
0:20:40	だからまず計算料として、
0:20:43	実際にここは買ってきました。
0:20:47	竹谷は言っていますってことを確認できました。だから、
0:20:51	それで落としますってことを言ってくると。
0:20:54	つまり行くんですけど。
0:20:57	そういうふうにはならないんですか。
0:21:03	フィード中央連絡の会議でございます。低酸素の根拠ということの中にユーレグから、そのまま、
0:21:11	ステンレスや端側中のす。
0:21:16	占有割合ですか能勢生成量等あるわけなんですけど、
0:21:21	その核種として出るのが鉄、鉄なりといった核種でありました上で鉄について計算で求めたということが経緯でございます。
0:21:35	カルシウムやその他の核種について、
0:21:40	ちょっとすべての核種ができるかどうかという計算評価できるかどうかという点について一つの学習について、
0:21:48	ちょっと確認をとっておりませんので、そこはちょっと、すべてにできるかどうか、次のちょっと下、検証しなければならないと考えます。衛藤。
0:21:59	原子力安全委員会の報告小追証引用していますけど。
0:22:04	そこでは、原環センターのデータ集を入れてるんですよ。
0:22:10	だから、多分、簡単に考えたら、それを入れると、これ多分なくなってるんじゃないですか、この最初のところね、コンクリートと。
0:22:18	亜鉛とか、
0:22:21	あと残ってる下に出ているSrとかヨウ素でしょ。
0:22:27	これはスケールリングファクターから持ってきましたっていう流れですよ。
0:22:43	中部電力の会社でございます。3番原環センターさんのデータ集からコンクリートや亜鉛のデータを持ってきて、その他今載せておりますス系ファクター使っています、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:22:58	30 コバルト 60 以外の核種について、それを計算で落としてみるという、その評価方法について、
0:23:10	ちょっとそこは検討させてください。それで、3 番、分析してますけど、分析は、計算の補強だけするだけだけだと思えますよ。
0:23:24	言ってる意味わかりました。
0:23:31	あのね、この角田ってきつとこれでOKなんですよ。うん。このデータバックデータが欲しいということだけです。
0:23:44	はい中電力の南です。はい今のご指摘踏まえまして少しその他の核種についてです、今、
0:23:54	表で示したり、数値的な感で示せてない部分についてですね、少し
0:24:02	数値的なことを書けるように、ちょっと検討させていただきたいというふうに思います。
0:24:10	ちょっと違うか。
0:24:11	要は、ちょっと確認なんですけど。
0:24:15	もともとこの補正だと濃縮廃液とかのデータも、あと今回追加した。
0:24:23	高圧タービンとか一次冷却材とかのデータも、
0:24:28	もともとあったものでクリアランスの用途ではなくて、
0:24:32	もともとプラントとして取っていたデータですってそこは正しいでしたっけ。
0:24:40	中国電力の梶谷でございます。その理解で正しい、正しい。従って今回追加で
0:24:48	一次冷却材とかのデータも入れたんだけど、クリアランスの目的じゃないものだから、コバルト 60 とかその要素のdただけで、
0:25:01	単純にこの各種を足すっていうものにはあんまり寄与しないデータですかね。
0:25:09	ということでもいいんですよ。
0:25:11	濃縮廃液みたいのはちょっと今私申請書いないですけど他のコバルト 60 と海外のデータを当然とってんですよ。
0:25:23	はい。10 年の会社で、はい。その認識の通りでございます。将来利益相沢層の補正のときには、対象核種であるっていうのをコバルト 60 日。
0:25:37	したいというロジックで、今まで持ってた既存のプラントのデータかんがみて複数の核種を持って行って取得した。
0:25:47	データをチョイスして提示して、コバルト 60 が有意でしたっていう話をしたと、プラス他にもデータがA、
0:25:58	核種としてはコバルト 60 頭要素くらいしかないんだけど、一応コバルト 60 が優位だったっていうデータもあったもんだからそれは追加しました。
0:26:09	従ってそのさらに分析判定が多分対応できなくて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:26:14	当時あったデータを、コバルト 62 を選定するっていう上で、実際そうなものを、今回チョイスして、
0:26:24	参りましたっていうことなのかなと思いますけど、これはイエスですね。
0:26:31	周辺の会社にございます。はい。そう。おっしゃる通りございます。それで今の
0:26:38	原環センターのデータ集とかの話は原環センターのデータ集では、
0:26:45	今回のなんていうのかな。
0:26:52	基金法、放射の
0:26:55	核種の種類とか濃度みたいのがデータとしてある、あるんですけど。どう。
0:27:03	代表的な。うん。PWRの汚染の核種として出てるんですよ。それを活用して、計算によって、
0:27:13	さらに小針都独自の代表選手であるっていうのができるんじゃないかっていうことでしたっけ。
0:27:23	この人のロジック要はあるもの。
0:27:26	中国電力としてあるものを、プラントデータとして補正で出してもらったもの。
0:27:32	さらに、コバルト 60 と要素しかなかったんだけど、こうなると 60 であるっていうのを補強できるデータとして今回提示したもの。
0:27:42	プラスその原環センターの資料で、もともとBWRプラントでの、
0:27:50	代表選手がどれなのかっていうのは、上データとしてあるもんだからそれを、
0:27:57	活用して、
0:27:59	さらにコバルト 60 なんですっていうことを言えないのかどうか。
0:28:04	という話かと理解しましたけど。
0:28:08	その理解でよかったんですけどその理解でいいですよそう相談するとその作業はできますか。
0:28:15	井関はいらないとその分軽原環センターの報告書をベースに、さらに、工場別 60 であるっていうのを補強するっていう作業はできるんでしょうか。
0:28:28	中連絡のミナミです。はい。まとめていただいてありがとうございます。今の理解で作業をしてみたいと思ってます。あとは、
0:28:38	原環センターDAY疲れてるデータと、
0:28:42	その条件等がついてないかどうかとかですね、この使用する際の、
0:28:49	核種とかが、今現在の 33 核種と、当時の重要核種の数とかとですね含めて、
0:29:00	すべてそろってるかどうかっていうようなところと、そこら辺はちょっと今から確認してみないといけないと思ってますが、とりあえずイメージはわかりましたので、その作業をしてみるというところはできるとしております。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:29:15	やっぱそうなんだとするともう分析とかは当然しないもんだから、活用できる文献でどこまでのことがいえるのかっていうことなんすよね多分その、
0:29:29	原環センターの報告書を活用して、いえることは言ってもらえばいいんだけど、これ以上言うには飛躍し過ぎてますっていうことだったらそれはそれで、
0:29:39	書かれてもうちも困っちゃうもんですから、原環センター報告書。
0:29:44	ないしは県職員安全委員会のとときの議論で、どこまでのことがいえるのか。
0:29:51	コバルト 60 である代表選手はコバルト 60 であるっていう補強をする。
0:29:56	事がどこまでいえるのかっていう議論ですね。これは、
0:30:02	はい、中国電力の南です。はい。今おっしゃっていただいているところの通りだと思っております。今、我々が示さしていただいている中で
0:30:12	実際のですね鉄 55 以降、FPやその他のコバルトとのスケールファクターが取れるような各州についてはですね、そのようなデータなり、分析データなり、何かしらの数値的な評価なりを、
0:30:28	今、後ろにつけているというような状態になりましたが、前段のですね対象核種がもう半減期が非常に短いもの、1 年程度未満のものっていうのは、
0:30:42	っていうのがまず一番最初に来るんですけど、これはさすがにもう 5 年以上たったり、20 年、特に島根 1 号については 20 数年たっておりますので、
0:30:55	これについては不要というのがまず一つ目なんですけどこれは特にデータがついていない状況です。で、もうその次のですね、コンクリート等の放射化により生成する核種。
0:31:05	カルシウムや都銀やバリウム等ですね。これらについても、今はBWRプラントの中で、コンクリート等を、に炉水が接触するようなところはないと。
0:31:18	そういう構造材を使っていないという説明のみというところにはなっております。
0:31:24	ですのでこの二つですか。コンクリートだけですか。それとも
0:31:30	半減期下。
0:31:32	1 年未満というところもというところかもしれませんがそこについて、
0:31:37	今鉄で実施しているような、何かしらの数値計算的な評価をしてみると、それを今ある文献等のデータを使って、
0:31:48	都庁標準プラント等、2 回かもしれませんがそういうところで、
0:31:53	実施してみるというところであるというふうには今は理解しております。
0:32:00	今コンクリートとしても、
0:32:03	原環センターの方でもう、2 ページ目で言うところのウエノ。
0:32:10	1 年程度以下のやつは

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:32:13	多分下核種なので、ネグリジブルですって話と、コンクリートの話はこと同じようなことが記載されてるんでしたっけ。
0:32:27	中国ミナミです。すいませんその他同じようなというのは、
0:32:33	どこ、どこというところにありますでしょう。2 ページ目の、
0:32:38	(2) 主要核種の、
0:32:41	2 パラ目の、
0:32:44	島根 1 号での対象物は、
0:32:46	何年経過してます。
0:32:49	その 1 年程度以下の短半減期核種。
0:32:54	の話と、
0:32:56	小下のコンクリート等の放射化によってって話をされたと思うんですけどそれはその原環センターにも、
0:33:04	報告書にも同じようなことが書かれていて、何か再掲するっていうふうに説明されたかのように聞こえたんですけど、そうじゃないんでしたっけ。
0:33:14	中国名ですみませんちょっと説明が悪かったです。今この 2 段ですね先ほどおっしゃっていただいた 1 年程度未満の核種と、コンクリート等から発生する核種。
0:33:27	この二つについては、この後段です、データの的な数値的な評価を実施してなくてこの部分の記載ぶりのみで、
0:33:37	部次長であるという考えでカットしている状況になっておりますので、
0:33:44	今のコメントを踏まえると、原環センターのデータ等を用いてですね、これらの核種について、
0:33:54	例えば半減期でどんどん補正してしまっ
0:33:59	十分にもう小さくなってるといようなことをですね、か。
0:34:03	そういう数値で示すという表を、多分その後ろに、
0:34:09	付けるといようなことを、
0:34:12	ちょっとチャレンジしたいというか
0:34:15	すべての核種その子、半減期の方は半減、
0:34:20	そうなんですけどちょっとそれを検討するといところかなといふふうに考えております。
0:34:27	となると原環センターの報告書で、
0:34:32	何て言うんでしょうか。
0:34:34	ある部位の、
0:34:36	核種の濃度みたいのが書いていて、
0:34:40	今

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:41	1 年程度以下の短半減核種はこういうことすってというのが、
0:34:48	定性的には書いてるんだけど、それをベースに定量的に、
0:34:53	記載してみると、被災した上でもネグリジブル事務支障である。
0:34:58	ていうのを書けるかどうか。
0:35:01	考えますと、
0:35:03	コンクリート等の放射化によりそんなに生成する核種っていうのも同じで、文言としては無償でって書いてるんだけど、
0:35:13	原環センターの報告書には、
0:35:16	対象としての核種と放射能濃度。
0:35:19	がBはB。
0:35:21	あるプラントで。
0:35:22	あるもんだから、
0:35:24	計算をしてみた上で、
0:35:28	無償であるっていうのを説明する。
0:35:31	て作業にトライしてみるっていうことですか。
0:35:37	はい。中国電力の南です。はい。まずはそういうところにありますあと、データについてなんですけど、ちょっと今です手元には原案、変色安全委員会の資料になるんですけど。
0:35:48	原子力安全委員会の資料では、代表のBWRプラントの発生停止時点ですね、原子炉停止時点のデータで、各種の順番。それと、6 年後、解体停止 6 年後のデータというのが載っております。
0:36:05	それを、例えば、年については島根 1 号炉島根 2 号炉それぞれについての年に直してみるとかです。ね。そういうふうなことはできるかと思っております。
0:36:16	あとはですねその対象核種がこの原子力安全委員会の、この当時の資料とですね現在の 33 核種が、
0:36:25	実は異なりますので、当日はちょっとは異なっておりますので、そのすべての核種をですね、今度は原環センターの方のデータを見に行った時にですねちょっと今それを確認できてないんですけど。
0:36:38	あそこにですね、それぞれの元素等のデータがですね、ある程度そろってれば、それ以外の核種もできるかなと思っておりますがそこをちょっと確認してみたいというふうな考えでございます。
0:36:52	以上です。これは多分、今できることをやってもらって、多分前提上程前提条件もしっかり書いてもらったほうがいいと思いますけど、無理くり。
0:37:03	合わせれないものはもうそこが限界だから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:07	多分これ補強するデータだからだからちょっと作業としては、
0:37:11	やってもらって、
0:37:13	差異があるところはちゃんとしっかり限ってもらったりとかして、
0:37:18	もらうっていうのを尽きるんじゃないのかなと思いますけどね。
0:37:21	結局この、
0:37:23	原環センターを使うの報告書を使って、
0:37:27	定量的に説明するつちゅうのを説明しきれない、徒歩補正できませんみたいな話になるとそれはそれであんまりよくないんでねその、
0:37:37	補強する。
0:37:39	材料としては、ちょっと作業してもらってるんだけど。
0:37:43	まず、前提条件をちゃんとしっかりしてもらってどこまではできますとどこまでは、まずできませんと。
0:37:49	いうのでちょっと補強する材料を作ってもらうっていう感じですかね。
0:37:56	はい。中国電力の南です。はい。
0:38:00	後の鉄とかでやってるようなですね、Fe-55 でやっているようなやり方を参考にしたいとは考えております。この辺にですね半減期の補正の話とかですね。
0:38:11	最初の存在量の話、おそらく半減期の短い核種はその半減期のせいで、工場等よりも十分に低くなるというふうに考えておりますし、
0:38:22	コンクリート等から発生する核種は最初の 3 材料が十分に小さいため、それ以降の計算をしても、基本的には十分に小さくなるというような、
0:38:33	ことになるとは考えております。従いましてそういうような表がつけれるかどうか、
0:38:41	確からしいそのデータがしっかりあれば、それは計算することはもうあとは機械的にできますので、そこをちょっとまずデータのあるなし確認させていただきたいというふうに思っております。
0:38:54	このペーパーで何かありますか。
0:39:03	あとちょっと聞いたんですけどこれ、
0:39:08	ちょっと補データでこれ平成 26 年度でデータじゃないですか。これつけてるのは、
0:39:15	これ平成 26 年に、
0:39:18	られたたから何か補正とかまたしてる設計時点が変わったことにより、平成 26 年に分析して、こういう結果でした。
0:39:30	ていうのをそのまま転記してると思うんですけど、時間も経ってるものですから改めて補正してるんですか。
0:39:41	合併の中国電力の梶田委員でございます。
0:39:44	平成 26 年、分析したデータを、表のですね、各スゴウの右上に、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:39:52	令和4年4月1日時点書いてまして、売り上げ4年4月1日時点に、減衰補正したことを示しております。第300以降の分析結果表につきましてすべてその通りでございます。
0:40:05	わかりました。はい。
0:40:10	次、社員。
0:40:17	石塚根井ですかね。
0:40:19	ちょっと次3ポツと4ポツなんですけど。
0:40:24	これはこういうことですか。
0:40:28	2号炉対象、対象物の除染方法か。
0:40:33	1号対象物除染方法と同様で、
0:40:37	あることを説明しなさい。
0:40:42	ていのでちゃんとその、
0:40:44	1号炉と同様に、金銭2号炉まで除染してないもんですから、ちゃんと。
0:40:53	金率が汚染の傾向を示すように、ちゃんと除染も、
0:41:00	して、
0:41:02	四番にあるように、期汚染の均一性も確認しましたっていうところへ、
0:41:09	ちゃんと申請書に記載してくださいね。確認申請の時には、ちゃんと2号ロガー1号炉と同様に、金月に除染されました。
0:41:20	しましたっていうのを示して参りますと、
0:41:25	いうことを、
0:41:27	補正申請書にも書いて、しっかりと、
0:41:31	やりますんでと。
0:41:33	家のコミットしますということですかね。
0:41:38	中部電力の解体でございます。おっしゃる通りでございます。厚生省の中で、1号機については1号機と同様なやり方でやると、いうことを分けまして、国の確認の段階になりましてその結果、
0:41:51	結果について、確実に記載するというのを、この中で書いております。以上です。
0:42:00	うちとしては会合でその方針を確認して、
0:42:04	しっかり、
0:42:05	補正で対応してくださいとか確認申請の時には、総合性をしっかり明記できるようにしてくださいとかそういうことを言うくらいなのか。
0:42:16	ここが確認するのがあります金戸国井委員、これ確認ですよ。多分これクリア自体が補正、うちとしてやっぱりちゃんと補正で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:26	中国電力さんが言うように補正でかけてるものですからしっかり補正に書いてくださいっていうのを言うとしてもねを占有とかですね、多分そういう話かなと。
0:42:37	ということで、この認識やってますよね。大丈夫ですが、中部電力会長にお願いした通りでございます。縫製商談会についてで、2号、2号炉について10億というやり方でやると、その方向についてもしっかりと書かさせていただきます。よろしくお願いいたします。すみません。ここだけなんですけど。
0:42:55	衣川大瀬って書いてあるんですけど、角谷法とかで、
0:43:00	これNDじゃなくて栗栖口なんですってつけ。
0:43:08	中電工の甲斐でございますので、今ちょっと河崎さんの発言がちょっと気孔内規律の要請って書いてあるじゃないですか、均一な汚染の傾向を示すと。
0:43:19	NHじゃないんですか。
0:43:25	中央の会議でございます。ます。1号炉については、おっしゃる通りでございますしてNDでございました。
0:43:34	以上。
0:43:36	2号炉についても、
0:43:39	代表サンプルを測定しました結果、NDでございました。宮城ですよ。すみません。だから比率だって書かれちゃうと、
0:43:50	機密が見てないですよ。
0:43:57	あ、中国電力の南です。はい先般今おっしゃっていただいたコメントいただきました時にですね、
0:44:08	我々がちょっと考えましたのはこれがですねDICの33分の1未満を下回り均一な傾向を示すというふうな書き方をさせていただいております、
0:44:18	2、33分の1未満を確認したのは、サンプルであるところを踏まえてですね、どこを確認し全体確認したかという、
0:44:29	そのビーバイシーが1未満っていうところについてはですね、サーベイとかですね、そういう代表点もですし、全面サーベですねまずやったその前面サーベイで全面については確認しましたので、
0:44:43	ここの1未満の部分に対してちょっとこの均一な傾向を示すいうのをつけさせていただきました。FA等、その1未満のですね中で、0.17から0.01なのか、そういう意味での均一という、
0:44:59	観点でいうとですね、そこはちょっと確認はできてないというふうにはなるんですけど、衛藤、もうDサーベimeterでDはC値未満であるっていう。
0:45:11	この未満であれば、基本的にはその未満の中で均一未満の中で均一という言い方おかしいですね、2万で均一という言い方で、ここでは考えとしては記載させて

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	いただいたというところになります。増井小関です。私てることはわかるんですけど、志水じゃないでしょうと。
0:45:30	33 分の 12 番で、要するに、
0:45:34	汚染が低い。
0:45:37	でき得るじゃないですよ。
0:45:42	NTTミナミです。全体的に確認したのは、ND値を、サーベイメーター、GMサーベイメーターでのND値未満であるということを確認したと。
0:45:56	というところが、
0:45:59	全面で確認できている部分というふうになります。はい。ですから、テイズを取っていただくと、
0:46:04	全然問題ないと思うんですけど。
0:46:12	あ、すいません言ってるようにわかりました。
0:46:15	比率っていうと、みんな測定して測定値が出て品質ですっていうのはわかるんですけど、ある一定値以下ですってことだけを確認したんですよ。
0:46:29	はい。中国ミナミですはい。
0:46:32	その通りでございます。ですからそういうふうに会計上できると思うんだ。
0:46:36	すっといくだけです。
0:46:39	ないです
0:46:43	中国電力の梶谷でございます。
0:46:46	先ほどのご意見を踏まえますと、
0:46:52	李橋が 1 未満であることを確認をした。
0:46:57	いう簡単な掛けになってしまいますが
0:47:00	認識でいいでしょうか。そうですね。
0:47:06	了解いたしましたありがとうございます。
0:47:10	中国電力さんその時には、タイトルはどうするんですか。
0:47:15	いやその均一性の評価タイトルで、もともとだっちゃんかそのまだ言ってることは、3、DはCが 1 未満であるとしか言ってなくて、
0:47:28	それがすなわちその均一性の評価。
0:47:32	ご説明したいがために、
0:47:36	BCが 1 未満であるってそれはすなわち品質であるっていう説明だったと思うんですけど、確かにその金月なんていうのを、
0:47:47	あとは、
0:47:48	意味合いも少し違うもんだから均一など、
0:47:51	避けるってのはそれはそれでいいんですけど。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:47:54	この文章のタイトルとしては、均一性の評価の説明だから、そこどうすればいいでしょうか。そう。
0:48:01	均一性の評価の書いてあるところで、金月性が探られちゃうもんだから、どうすればいいんだっけ。
0:48:09	規制庁としてはそれを均一と考えましたりするをしてくれってこと。
0:48:17	中央での開催でございます。
0:48:19	評議員飯泉磯評価に測定評価につきましては、
0:48:24	相殺サーベと経験測定がございます。操作日については1未満で均一なおせ案1未満ということで、一定の検出限界値以下がわからないという状況でございました。
0:48:38	1本定点測定。
0:48:42	定点測定についての代表点と、狭隘部。
0:48:46	行っておりますが、その測定結果については測定結果が獲られておりますので、織戸均一な傾向ということが把握できております。
0:48:59	何か見られてるじゃん。
0:49:02	結局どういう文言になりますかちょっとそこはわかったっていうのは均一な探りま すって言われたもんだとさ、最後どう洞道すんですかこれ。
0:49:13	中ご覧の改正でございます。この禁制の評価という目的の中に、
0:49:22	宗沢辺と定点測定を行ったということで、この定点測定結果んついて金属製のこと についてはちょっと今この
0:49:34	回答の中では触れられ、そこまで記載しておらず現在の補正書の中で記載してお るという状況でございます。
0:49:43	この禁制ということについてはその定点測定結果から、金星といえるということ を、このペーパーの中にも反映いたします。
0:49:56	中部電力の南ですですね、ちょっとお待ちください。市長ちょっととは話をさせて いただければと思います。
0:50:12	そう、定点測定で分けてた。出てたのが、地域柄、最初は出てないって言ったから さ。ふうん。
0:50:21	定点測定が出てるんだったら受けたと思います。
0:50:25	確定ってのは、代表点と狭隘部ねそれ。ここの文章書いてますよね。
0:50:31	でも測定した。
0:50:36	これがですね、NTじゃなかったんですよ。
0:50:39	いや、最初の日っていうからおかしいんであって、
0:50:45	岩田が出てるんだったらいいんじゃない。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
 発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:50:57	あ、中国電力の南です。すいませんお待たせいたしました。えっとですねまずこの均一性の評価というタイトルにさせていただいてる部分なんですけど。
0:51:07	我々ですね 2号で、まさに実施しようと思っていた、
0:51:14	サーベ全面サードを実施した後に、15 でやったことと同様なんですけど、代表点を数百点選んで、そのサーベいをまた実施すると。それで、十分にどの点もND地域になっていると。
0:51:29	いうところを確認するという評価ですね。そのあとに兼任に入るんですけどそこまでの部分、今回まさにそれを補正書に記載しますと言っている。
0:51:40	これをですね、均一性の評価というふうに、我々の中で今、発生者も含めてですねそういう言い方にしているという実情がございます。
0:51:52	で、今回、先ほどちょっとご指摘いただいたんですけど、ちょっと我々としてはですねこのタイトルで言っている均一性というのは、エレベーターでわかる範囲のND値以下。
0:52:04	これを、であれば、ND値以下で均一というふうに、
0:52:10	したいというふうに考えておまして、その意味で
0:52:17	やっていただきたいとかそういう意図で使わせていただきたいというのが、まず衛藤我々の考え方なんですけど、それについていかがでしょうか。
0:52:29	NG。
0:52:32	いいから。
0:52:33	であると、CIGMAディアビーバー椎野 1 未満なんです。
0:52:40	中国電力の南です。はいこちらの対象物の批評面積を加味して、表面汚染密度が、ND値未満であれば、全体的にDはCは 1、
0:52:53	未満になるということになります。このNDであるっていうのは何で書いてないんです。
0:53:00	結局行動、NANDでNDなので、もう均一なんです。
0:53:07	て言いたいんだけど、そのL/Dっていうのを定量的に言うとそのDはC1 未満。
0:53:13	というのと等価な方がされるものだから、
0:53:17	DはC1 シーン 1 ミリオンです。
0:53:20	書いたっていう説明だと認識したんですけど、MDであるっていうのは何で書いてないんです。
0:53:30	中国電力の南です。はい。こちらはですね
0:53:35	基本的には今回クリアランスの申請というところでその基準値という観点で、はいDはC1 未満になることを確認しますというような言い方を。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:53:46	出させていただいているというのが、現状の実情というところになっております。井戸多田。実態としましては、確認したのは、NDであること、ND値未満であることを、表面汚染密度として確認するというようなものになっていると。
0:54:03	というのがまず現段階の実情でございます。だから
0:54:07	実態としては、操作サービスNDでしたっていうのを言いたいんだけどもMDと言っても、物によっては数字差がありますよね。従って、クリアランスのD。
0:54:20	新しい。
0:54:22	を使って、1未満であるっていう説明にしたってそういうことですか。
0:54:28	中部電力の南です。はいここの記載はそういうところになります。はい。
0:54:37	違う、違う。
0:54:39	NTTである。すいません。操作サーベいはL/Dなんですよね。
0:54:45	これいいですか。
0:54:47	はい。
0:54:48	代表点測定はND、代表点測定のMDなんですか。
0:54:57	鳥羽、定点測定につきましては、バックグラウンドの値を含めまして、検出限界値を超えているという結果になっております。
0:55:09	そうですか。はい。そうなんですよ。そう。そう。そう書けばいいじゃん。
0:55:19	投票中の今日は出てる。
0:55:21	定点。
0:55:23	これND以上。いや、アップしてないから自由なんだよ。
0:55:30	丹治。
0:55:31	図ってるんですよ、検体測定は重要ですよ。
0:55:36	中部電力の梶田委員でございます。おっしゃる通りですGMで測定をしております。GMだからバック引いてないんですよきっと。
0:55:44	はい。その通りでございます。
0:55:47	角谷は、
0:55:50	角谷馬場国井ってないんですか。
0:55:54	中央大学の会社でございます。セリアについてのバックは引いておりません。
0:56:11	決定になりますんでそれはここなんでしょうか。
0:56:14	その辺が局所的な汚染がなく、
0:56:17	局所的な汚染がないことを確認したんでしょう。
0:56:22	リバーズが一番で、
0:56:25	あることを確認してないですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:30	それを、中国も逆になりますはい前面サーベイでですねDCは1未満であることが確認できますので、何か点測定はですねDはCが5未満、
0:56:45	5分の1は、すいません、5分の1未満ぐらいがですね大体確認できるんですけど、それは代表点ですね、たくさん出っておりますが代表点になるので、
0:56:56	ちょっとここでの記載は
0:56:59	まず、全面を図って、前年がっていう意図で、前年サーベイの話に記載しているところになります。
0:57:06	ちょっとそれ、日本語の問題なんだとすると、ちょっと日本語の問題なんだとすると、
0:57:14	小針と60のD橋が1未満で極めて局所的な汚染がなく、
0:57:23	均一な汚染の傾向を示すことを確認したんですけどいいんじゃないですか。
0:57:28	個人帰れないんじゃない。
0:57:31	フィーバーCは1未満であるの確認したんですよ。
0:57:35	フィーバーミーシーはDバー志賀1未満で、それは局所的な汚染がなく、
0:57:43	それはすなわち均一な汚染傾向であるっていう、日本語の順番でどうですか。
0:57:50	これ駄目ですか。
0:57:53	その結果、
0:57:54	順番はどうですか。
0:57:57	6電力の場合ですが、活用力のミナミです。はい今、ご指摘の、ご助言いただいている記載でよければですね我々はお示しさせていただきたいというふうに思っております。ジャム確認しますその結果点。
0:58:12	小針轟氏へのDivaCが1未満で、局地的な汚染がなく、
0:58:18	金市は汚染の傾向を示すことを確認した。これでどうでしょうか。
0:58:24	中国ミナミです。はい、了解いたしました。
0:58:32	はい。他も多分同じ姿勢で来ますね。
0:58:35	これはそうしましょうか。そうなんだとするとこれも了解、了解です。いいとして。
0:58:41	最後は、
0:58:43	中国電力さんも今の、
0:58:45	大丈夫ですね。切りですか。はい。中国電力、南です。はい。もちろんですはい。はい。
0:58:52	最後の五番と六番七番なんですけど。
0:58:57	5番はその、
0:59:00	漏えい液とろ紙に分けて説明する。は、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:05	なんで分析直接測定じゃなくて、漏えい等分けて分析する理由は何ですかって言うものに対して、
0:59:17	ありますけど体積線源面線源の形状が異なって、直接測定では正確に測定できないので、漏えい一つ同士に分けて測定して参りました。
0:59:30	これ正しいんですか。
0:59:34	下旬ぐらいの会社でございます。その時、その通りでございます。
0:59:38	次に
0:59:40	浸漬処理前後で、何でその金属資料の放射エネルギーを測定しているのか教えてください。
0:59:48	っていうものに対しては、
0:59:53	JNESの文献なんかを活用して、ちゃんと測定用資料に移行したのかっていうのを確認するために測っております。正しいですか。
1:00:09	中電が書いてございます。その通りでございます。
1:00:13	最後のその誤差範囲内の具体的な定量基準ってのはこれはもう、何か直したみたいなんですけど。
1:00:22	このスケーリングファクター継続使用の話を少し変えて、
1:00:27	対象物がクリアランスレベル以下であるものですから、
1:00:32	検出限界値未満であることを確認するってやり方に変えたってことでいいですかね。
1:00:43	需要電力会社でございます。その通りでございます。
1:00:47	これはどうですかね。
1:00:51	すいません。規制庁の吉井です。
1:00:54	今回の資料についてなんですけれども最初のところで、
1:00:59	結局、
1:01:02	標準線源との違いから本社もきちっと計れないっていう話が、
1:01:07	質問の五番かなっていうところがあったと思うんですけれども、鹿野G見ると結局、放射能の割合効率を算出されてますけれども、結局これも、
1:01:19	最初ちゃんと測れないっていうところに戻っちゃってこの移行率っていうのがどこまで信用できるのかって話になっちゃうと思うんですけれどもそこについてはどうなんでしょうか。
1:01:39	中国電力の南です。はい。同じような、金属資料です金属資料同じようなというか同じ金属資料ですね。浸漬処理をする前と浸漬処理をした後、
1:01:53	ちょっと表現が解けてますが基本的には同じ形同じ形状のものこれを、と同じように、とげる2、野瀬乗せると上げる半導体検出器に載せると。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:07	というような操作をしますので、その定量という観点でですね、ベクレルパーグラムが必ずしも正しいかというですね、そこはやはりどうしてもその、
1:02:18	線下、標準線源との違いがありますので、ずれてしまうということはあると考えております。ただ前後の比較という観点ではですねその形状で、実際に、
1:02:32	下に置いてある検出器に入ってくるコバルトの放射線の量。
1:02:37	これを
1:02:39	特定するということになりますので、そういう意味ではですね、移行率を評価する上では、ある程度十分に信頼できるデータがとれるというふうに考えております。
1:02:52	以上です。はい。規制庁吉井ですそれ結局カウントじゃ駄目なんですかね。
1:03:00	話を中前もしたような気がするんですけど。
1:03:04	びっくりじゃって本当にやるのと違いがあるんですか、ないはずですよ。はい。
1:03:12	中国電力の南です。はい基本的にはカウントと同義です。
1:03:18	柳沼半導体検出器でですねこのすみません、第1票新しく追加しておりますけどこれが実際の金属試料を測った時のデータになるんですけど。
1:03:31	これもですね、実情としましては
1:03:35	パーグラムベクレルパーグラムのグラフの方を1と置いてですね、
1:03:40	実際には出てくる値が、カウントからそのまま換算されたというようなところだということになりますのでカウントであっても、はい。
1:03:51	同じような評価結果が出るというか評価できる同じ評価結果になるというふうになります。はい。以上です。
1:03:59	はい、ありがとうございます。そうすると、結局、これってやっぱり最初のところでできればきちんと評価できないけれどもさ。衛藤。
1:04:07	ちゃんとあられたかどうかっていうのをできるだけ見てるっていうのをやはりちょっとそのまま読むと、どうしても矛盾しているように感じると思うので、
1:04:17	第1にはまずBqじゃカウントで見ただけのがいいんじゃないかなというふうに思います。
1:04:23	わかります。はい。
1:04:25	早期の通りだと思いますけど。
1:04:28	委員が説明されたようなことをギチギチCAQのがあるのかもしれないですけども。
1:04:34	それよりはやっぱりベクレルだと難しいので、カウントでやりますって言った方が、話の流れとしてはスツとするかなというふうに思うんですけどもそこについてはどうでしょう。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:04:44	長出野仲井ちゃんでございます。おっしゃること理解いたしました。
1:04:48	ゲームの打ち出し計画が出力されますアカウント家カウント値について、適用して、この移行率を組み立てます。はい。規制庁吉井ですよろしく申し上げます。
1:04:59	日本では簡易でも平気併記するってことですか、延期はしないでくれ。Bqじゃなくて全部カウントで計算されるっていう、例えばこの、今ダッシュへ来るって書いてるのを、
1:05:12	Aダッシュカウントでやるっていう、
1:05:15	そういうふうに直されるって理解でよろしいですか。
1:05:18	中国電力の市田でございます。その通りでございます。AとA'について、現状ベベルデシベルですが、これを感度AA'間というふうに置き換えて評価いたします。
1:05:36	入札すいません、中電の会長のご報告いたします。
1:05:40	第1点について現在甲斐GBqで記載していますが、こちらもベベルからカウントに修正いたします。測定結果について、ベクレルと書いてますがほぼカウントに修正いたします。以上です。
1:05:57	友利と岡元小の
1:06:01	二次的な分線が測定用資料に移行したことと判断基準っていうのは、スケールリングファクター。
1:06:10	その放射性廃棄物のスケールリングファクター。
1:06:14	継続使用に係る放射化学分析、
1:06:19	手順においては、
1:06:21	放射エネルギーを、
1:06:24	判断してるってことだったんですけど。
1:06:32	放射エネルギー、坪、放射エネルギー、脱脂。
1:06:36	があって、引き算をすると、いうことをやってたんですか。
1:06:42	それは正しい。
1:06:44	中段の改善でございます。
1:06:47	スケールファクター評価についてはその通りでございます。
1:06:51	で、確認する。
1:06:53	あっちをしてただけけれども、今回については、そのクリアランスレベル以下であることを確認するため、A'とかでその放射能を使うんじゃなくてカウントにするってことですね。
1:07:09	JA中央会の甲斐長委員でございます。クリアランスにつきましては移行前後で
1:07:16	特に

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:07:19	経験されないケースが多いですので、カウントの方に修正いたします。車 2 ページ目も全部ベクレルだけなっちゃうんすか、資金を。
1:07:30	カウントにするっていう併記じゃなくてもう、
1:07:32	Bq彩止めますそのカウントにするってそういうことでいいんでしたっけ。
1:07:44	実態としてベクレルもカウントも一緒だから、
1:07:50	ベクレルって書かんとって各科の違いだけで、
1:07:54	式としては変わらないもんだから、
1:07:58	移行率の算定としては変わらないもんだから、2 ページ目の色盲ベベルじゃなくて関東に直しますってそうそう理解しとけばいいんでしたっけ。
1:08:18	15 円の会社でございます。移行率の資金につきましてはBqをカウントに直しまして、
1:08:27	その下にありますABコールRa括弧W算現行の倉庫のあるベクレルパーグラムAで記載いたします村本。
1:08:37	移行率の支給はべく0 からカウントに直すわけですね。
1:08:42	はい。その通りでございます。はい。
1:08:46	いいんですよ。大丈夫ですよ。
1:08:49	すいません。EFWというやり方違いますよね。
1:08:58	中央での改善でございます。はい。付保放射エネルギーが高くなるそのAI選べる等は確かにそのやり方が異なります。
1:09:08	だから、多分 2 ポツの書き出しのところは何か。
1:09:14	ちょっと追記しないといけないんじゃないでしょうか。
1:09:19	いやこれだと入れるダブルでやってますってなりません。
1:09:28	中央会社でございます。はい。おっしゃる通りでして、現行の 2 番の記載の頭については水位ファクターの継続所に関わる雑固体の分析結果で使用されていると。
1:09:39	書いておりますので、この先に
1:09:42	クリアレベルの対象とする、小、
1:09:47	に測定した測定対象とすることで、
1:09:50	ベクレルからカウントに直すことをそれについて資料の中に報告をいたします。
1:10:03	ちゃんとエルダーっていうのを参考にしましたってちゃんと、何か書き分けたほうがいい。
1:10:09	そう。
1:10:12	少し、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:10:13	多分趣旨は多分お互いすり合ってると思うんですけどその0度へのは参考あくまで参考、今回の作業をする上で参考にしましたってちょっと書いてるって書いてるんですけど。
1:10:26	そこがちゃんと誤解ないように書かれてればいいんじゃないですかね。
1:10:33	将来の会社にございますおっしゃる通りです。了解いたします。あくまでも、時系列で
1:10:41	とりあえずの分析以前にスクーターの分析を実施していた、その段階ではスティックファクターレベルでの相当ではベクレルを用いてやりましたと。
1:10:52	ただ今回のくり、参考にしてやったんですけど今回対象物がクリアされる対象物ということで、
1:11:02	やり方につきましてはベクレルからカウントに評価、移行率を評価するということを丁寧に記載いたします。
1:11:15	大丈夫ですか。すみません。多分このままでもいいんですけど。
1:11:20	日本はね、除染したら、L/Dなっちゃいますよね。
1:11:25	そうするとこの移行率って。
1:11:28	日医がなくなっちゃいませぬ。
1:11:35	本来効率 50%でやったら駄目なんですよ。
1:11:43	中央燃料のカジタニでございます。
1:11:45	すべてがすべて
1:11:49	浸漬処理前のコバルト 60 がNDになるというわけでは現状ないと考えております。
1:11:59	第1本の例で言いますと、八番、九番の分析、番号につきましては、これについては
1:12:09	親戚。
1:12:12	除染、女性の二見ですが、船戸も若干牽制という結果になっております。
1:12:19	でもこれ、親戚処理1課じゃないですよ。二階で反対するんですよ。
1:12:25	最初のそこ。
1:12:31	中国での開催でございます。
1:12:34	八番九番につきましては
1:12:37	移行率が、1回の移行率で90%以降と、90%以上記録しましたので、1回で打ち切って評価をいたしました。
1:12:53	実態としてはほとんど移行率 50%あるものに見なっちゃうってことですかね。多分、おそらく、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:13:01	中国電力の南です。はい。今佐野さんおっしゃっていただいた通りでして、この実情としましては括弧 2、ほとんど、ほとんどすべてなるというふうに考えております。(1)はですね今までの流れとスケールリングファクターのやり方。
1:13:19	その辺を込みで、こういうふうに移行率っていうのをまずは評価してるんだということも含めてですね、書いてありますが、実際の、
1:13:31	このタービンのクリアランス評価をする上では、おそらく使うことはないかなというふうには考えております。はい。以上です。
1:13:46	ちょっとここで確認したいのが、
1:13:49	今のこの話は補正。
1:13:52	補正申請書には記載がない話なんですよねもともと。
1:13:58	15 円の改善でございます。現状の補正表ではここまでは書いてはおりません。この話は斉唱には入れるんですけど。
1:14:09	15 例の会社員でございます。このは、今このを減らした内容につきまして、今後の厚生省の中に記載いたします。わかりました。
1:14:24	うちもこの会話を聞いて、多分ここはちゃんと、
1:14:30	添付 2 なんですかね。
1:14:32	添付が一補正にもちゃんと書いてくださいっていう話にしかないと思うんで。
1:14:39	多分そういう話をするのかなと思いましたけどね。
1:14:43	15 番野中井田委員でございます。親戚書につきましては現状で厚生省の方に書いておりますので、補正書の添付書類の中に書いておりますので、同様に添付書類の関係。
1:14:56	丁寧に書くということにいたします。
1:15:02	キョウチは、
1:15:04	最低は 60 はちいから、
1:15:08	宗さん。
1:15:09	これ 1 回しかやってないですね。
1:15:12	これ返金処理して、
1:15:14	3σ 四角しとると幾らになるんですか。そう。いやなんかすごくね。
1:15:21	これが最低だっていうんだけど 50 下回ることってないんですねきっと。
1:15:25	いやそれ心配してるだけなんです。
1:15:33	中国電力の南です。はい今ここにお示しさせていただいているのは、対象物と同じ、低圧ダイヤフラムとか低圧内部者室で放射能があったデータ、主に 2 号のデータ等になりますが、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:15:47	そういう材質から、実際にこの処理を実施したときに、という観点で記載しておりますので、1回やって、これ以降もですね、2回目3回目と、浸漬処理をやった。
1:16:01	ものもあります。ありますが、実際に
1:16:07	NDだったやつを、も親戚処理やってLDRだったっていうのを確認する際は1回実施するということを考えておりますので、1回目に実施した際にどれだけ移行するかというところで、
1:16:19	今ここにお示しさせていただいたのを、示させていただいたところになります。
1:16:24	ND6869のやつはですね、2回目がNDだった値ですので実態としては、もう少し高かったというふうには考えてございます。意味では
1:16:39	一番、73.2%が実際に一番低かったデータというふうには考えておりますが、この数値、かんがみて、
1:16:49	50%を下回るということはないというふうに今現状は考えてございます。
1:16:55	すいません、統計処理しても良くないんですよ。
1:16:58	確認だけしておいて欲しいんですけど。
1:17:00	中国ミナミです。はい今ちょっとそこまで実施しておりませんでしたので、少し確認させていただきたいというふうに思います。
1:17:18	参照するでしょ。
1:17:23	参事役とすいません。50人ぐらいなので、佐瀬妥当性確認確認だけ引っ張ってもらえればいいと。
1:17:34	中部電力南ですすみません計算していただいたと。ちょっとサンプルが少ないというところもあってですね
1:17:42	少し統計処りの意味というところも言われるかなと。す。そういう指摘もあるかなと思っておりましたが、はい確認をしてみたいというふうに思います。以上です。
1:17:56	企画統計処理上、サンプル数に多分依存したんで、その辺と51ちやうかもしれないけど。
1:18:03	すいません。その辺は何か。
1:18:05	説明を追記しといてもらえばいいと思いますけど。
1:18:10	これは浸漬処理は1回なんですけど、実態としては、
1:18:15	複数回やるんですけど。
1:18:20	中国電力の南です。
1:18:24	この浸漬処理の回数がですね、以前というか、今の補正申請書に記載しているようなやり方でして、浸漬処理を実施してまた、勤続編を測ってみて、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:18:38	もう 1 回またやって測ってみてっていうのを繰り返すんですけど、前回から減り量がもう変わらなくなってきたというようなときに、
1:18:51	やめるというようなところですか、後のですね 8 番とか九番とかの例で言いますと、10 分に 1 回ですね、もう
1:19:01	90%程度も取れてしまったので、測定を資料に十分移動しているので、策定を資料をもう、
1:19:10	測定の方を開始して、後で、90%を割り戻すというような処理を行うというようなことで、スケーリングファクターの評価については実施するというようなことも実施し実施しております。杏としてはそのようなやり方で、
1:19:26	実施しているというところになります。
1:19:35	全体。大丈夫すかね。こんな、
1:19:38	50%、まあまあそうですよ。
1:19:44	それは
1:19:47	ちょっとあれです。西郷に向けては、例のこの
1:19:53	資料 1 なんですが
1:19:56	ちょっとう。
1:19:59	うちとしてはまだちょっと日程調整ですけどちょっと来週の火曜日ぐらいにはもうヒアリングしたいんですよ、もう。
1:20:15	会議室の開きとか数かちょっと確認しますけど。
1:20:19	多分来週の火曜日ぐらいだとはいまりそうで、
1:20:26	用資料の二番と三番はちょっともう文言直してもらえればもういいんだけど、一番のやつ。
1:20:33	後はどうあります貸し作業。
1:20:39	中国電力の南です。一番の資料ですねそれぞれの核種についてデータが探し切れればそのあとはすぐに終わるというふうには考えております。探す時間を少しどの程度かかるかというところがまだちょっと。
1:20:55	見えてない部分があるんですけど、この後速やかに取りかかってですね、ちょっとどれだけかけるかを確認していきたいというふうには思っていますが、すみませんちょっと今、現状ですね
1:21:08	2 日後ですか、3 日後っていうところをコミットするところまではちょっと言えないというのが実情です。はい。
1:21:18	なのでその、
1:21:20	ちょっともう 1 週間後の火曜日、マストでちょっと作業をお願いしますと。じゃないと。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:28	全体のストーリーが崩れるから、
1:21:36	なんで、とにかくよろしく願います。そこだけなんですけどね。はい。
1:21:40	そこでよろしいですか。
1:21:42	はい。中国電力の吉川です。
1:21:45	はいどこまでできるか全力で対応しますけども。
1:21:51	火曜日のヒアリングに向けて、できるところまでで、のものは作って、説明できるように準備はしておきます。ただ、もうちょっとここ、
1:22:02	もうちょっと時間かかりますっていうものが出てくるかもしれないですけども。はい。可能な限りにして、そこはちょっと明記するなりしてもらえれば。はい。はい。
1:22:13	はい。わかりました。会合が次、9月の。
1:22:17	中旬なんですね。で、
1:22:20	うちとしてはもうちょっとこの、
1:22:24	内容を了解取りつけて、補正、適切に補正してくれっていうところで、落としどころとしては持って行きたいんですよ。その落としどころでいいのかっていうのは、幹部の了解も取り付け作業するんですけど。
1:22:39	井内としてはそう思っている。
1:22:43	従ってまずこの資料は来週の火曜日までに直していただきたいっていうのと、あと肝心要のその補正のコメントをいくつかしてるじゃないですか。
1:22:56	そこが倒れちゃうと、それはそれで非常に問題が大きい
1:23:02	会合で補正出してくれと言ったにもかかわらず補正が出せませんという話になると、
1:23:08	非常に問題であると。
1:23:10	ということなので、ちょっと来週の火曜日には、
1:23:15	今まで言っていた補正、補正の、
1:23:19	ヒアリングでやったのはそんなに、
1:23:22	主たるコメントじゃなかったという認識なので、
1:23:26	今回の、
1:23:28	会合でやった指摘の方がプライオリティ高いからこれはちゃんと返してもらいたいですけど、もう1個のヒアリングでやったのは、グレードとしては落ちるんで、落ちますと、っていうことでハードルとしては低いんだけど、ただちょっとそれも。
1:23:44	ぐらいでいいよね。こんくらいでも補正していいよねっていうところまで、
1:23:51	中国電力とうちとですり合わせないといけないんで、ただ来週の火曜日に、ヒアリングで出していきたい。
1:24:02	多分そこでご案内はずだから、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:05	もう一週やりたいと思いますと。
1:24:08	来週の火曜日等、
1:24:10	次の水どっかでやって、それで介護、
1:24:15	幹部とかには、もう中国電力とは、
1:24:19	補正の段取りつけてますんでということであげちゃいますからね。
1:24:24	そこはあやしいんだとすると、ちょっとあやしいですっていう形であげないといけな いから。
1:24:33	だからちょっとホスト補正の準備どんな感じですか。
1:24:48	中国電力の南です。はい補正の比較表というか、今までいただいているコメントに 対する修正というの、適宜進めてはきておりました。
1:25:01	で、実情としまして審査会合に向けてはですね、この、今、今日、今日、実施説明さ せていただいた内容、こちらになるというふうには考えておりましたので、こちら を、
1:25:13	主としてバックで、今後の補正に向けた資料の修正というのは適宜、進めていたと いうところになります。概ね今までいただいていたコメントに対して、
1:25:27	今現状で6割7割ぐらいの部分は直してきているかなというようなのが今の実態 実情というところになります。
1:25:37	で、次回のヒアリング、来週の火曜日に向けてですねまず今日の資料、訂正した ものを出させていただくということとともですね、
1:25:48	補正書の修正版というところを修正版という言い方がおかしいですねこういうふう に直したいと思っているというようなご説明資料なんですけどこれはですねちょっ と、
1:26:00	今、形式も少しちょっと考えておましてどのような形式ですか、こういうふうに直 そうという部分案というかそういうのは、でき上がってきつつあるんですけど、次回 の示し方というような、
1:26:14	形、そこら辺がまだちょっと煮詰まっていないというようなところでして、ちょっとそう いう意味でですね赤い火曜日の段階では出す時に今までのコメントがすべて、
1:26:28	埋まってなかったりですね、あとはちょっと出し方がですね、ちょっと今からちょっと 調整しますけど、
1:26:37	ちょっとそこら辺が
1:26:41	何ていうんですか。すごくかっちりしたものとはならずちょっとドラフト。
1:26:46	チックな形になる可能性があるかなというようなところが実情ではございます来 週、再来週のもう1回実施していただけるというところであれば、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:26:58	再来週までにはですねある程度、今までいただいたコメントに対して我々の修正案というのは一旦示せるようにはしたいというふうに考えております。はい、わかりました。
1:27:11	規制庁ですなので、ドラフトチェックでもいいと思いますよ。
1:27:16	ただあとちょっと2回でけりつけなきゃいけないから、まず、来週はドラフトチェックであっても、確実に出していただきたいと。
1:27:27	出戸古藤がやんでないところはちゃんと識別して、もう来週全部調整できるようにしてください。
1:27:33	再来週のところでは、
1:27:36	ほぼほぼ距離で行けますよねっていうのを、調整しますので、出してください。
1:27:43	最後のファイナル跨線時も社内でまたあげるから、少し変わったりとかもするのかもしれないんだけど。
1:27:50	あと補正は主要な部分点。
1:27:53	でないところ。
1:27:55	ヒアリングでやったはずだからそこまできっちり厳密性は取らないっていう認識ですけどね。
1:28:07	よろしいですか。
1:28:12	はい。中国ミナミです。はい。
1:28:15	日冷やでの訂正に向けてはですね社内できっちり調整をとって参りますので、仮に了承が了解がやられるというか合意替えられるようなところについてはですね、基本的には、
1:28:29	手にををは以外についてはですね変更はないような形になると考えております。
1:28:38	スミノフさんはその、
1:28:40	次の会合で補正誠意って話になった時に補正受理までの、どれくらい時間かですか。
1:28:59	中国ミナミです。少々その手続き的なところ、社内で確認しますので、少々お待ちください。
1:29:07	集会を見たと。
1:29:11	いう形で、中国、
1:29:16	中毒死反対ですっけ。
1:29:18	ヒアリング。
1:29:21	まず、
1:29:24	かいい須貝ってない。
1:29:30	この中で仕様はずらし扱いにする問題なんですよ。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:29:36	会議室を検討春分かね。
1:29:39	3時半ぐらいだったら、実験、
1:29:42	そうです。
1:29:45	どれぐらいの時間管理に結びつきます。
1:29:58	あ、すいません、沖縄電力の広岡です。補正書をいつ出せるかというご質問があるんですけども、社内のいろいろ品証のチェック等々ですね。
1:30:12	いや、やってそこで1週間2週間。
1:30:17	かかるののとするとあと、ちょっと地元等との対応ですね、どういすいませんこれ規制庁さんには、関係のないお話なんですけども、地元とのちょっと調整で、
1:30:29	どうなるかなというところもあって、ちょっと不透明なところあるんですけども9月の11日の審査会合であそこを補正してください補正書に反映してくださいねという終わり方をすれば、
1:30:41	9月の末にはお出しちゃんと下をちゃんとしたというか最終の補正書がお話できるかなというふうにはそのぐらいのスケジュール感しか持ってないんですけども、わかりました。はい。
1:30:55	あとはちょっとヒアリングの段取りはちょっと別途調整させてください。
1:31:00	来週の火曜日前後かな、ちょっと火曜日の前はちょっとできないような気もするんですけど、そちらの準備との関係で、ちょっとわかんないんですけど。
1:31:11	後でそれは別途調整させながら、
1:31:16	はい、中国電力の吉川でございます。はい。それでは来週の火曜日で、随時というようなところも出てくる資料になっちゃうかもしれないんですけどもはい火曜日に、
1:31:29	できるものをす、なるべく多く出せるようにしたいと思います。ちなみに資料のヒアリングの資料の提出というのを、今週の金曜日とかにお出しするんですかね、それとも直前でよろしいんでしょうねもう
1:31:49	のどうしようかな。
1:31:52	いや、今まではその資料受理面談っていう体裁とってますけど、だけど、もし前日なんだとすると、もうヒアリング資料として受理したいと思うので、
1:32:04	むしろ昨日までに間に合えば出してもらいたいんですけど。
1:32:08	間に合うんですかね。
1:32:11	感覚論なんですけども、金曜日まではより2よりも前日ですねヒアリング資料として、受理していただいた方が、中身も充実するし精度も上がるのかなと思っていて、できれば前日の月曜日、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:32:28	早いうちに、そうするとなんていうふうにしたいです。前日でもいいですけど、うちもちょっと事前に確認するので必ず前日は出していただきたいと。
1:32:39	そうじゃどうなんていうかな、もう内々も確認して、もう調整するところはここだって言っていきたいので、
1:32:47	本当のヒアリングの直前の朝とかだったらちょっと対応できないんですけど。
1:32:51	必ず前の日には出してもらおうとそういうことでいいと思います。
1:32:56	はい。中国電力の吉川でございます。はい。前日の午前中でお出しするようにしたいと思います。
1:33:08	誰ですか。
1:33:15	全体として、中国電力さんから各
1:33:18	等ございますか。
1:33:23	特にないようでしたら、終わりにしてもよろしいでしょうか。
1:33:27	はい。中国電力南です。はい。当社からは特にございません。
1:33:32	承知いたしました。本日のヒアリングこれで終了したいと思います。どうもありがとうございました。
1:33:38	ありがとうございました。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。